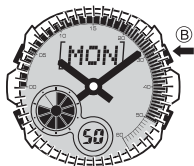


## ライト点灯について

セット中（表示点滅）以外のどのモードのときでも、**B** ボタンを押すと、ライトが約2秒間点灯します。

→暗いところでも表示を見ることができます。

<モジュール2737>



<モジュール2759>



※モジュール番号は時計本体裏面に刻印されています。

### ■ご注意■

- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 発光中に **B** ボタン以外のいずれかのボタンを押したり、アラームなどの電子音が鳴ると、発光を中断します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

## 操作のしくみと表示の見方

◎ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

※表示例では、アナログ部（針）を省略する場合があります。

※表示例はモジュール2737を使用しています（モジュール番号は時計本体裏面に刻印されています）。

### 時刻・カレンダーモード

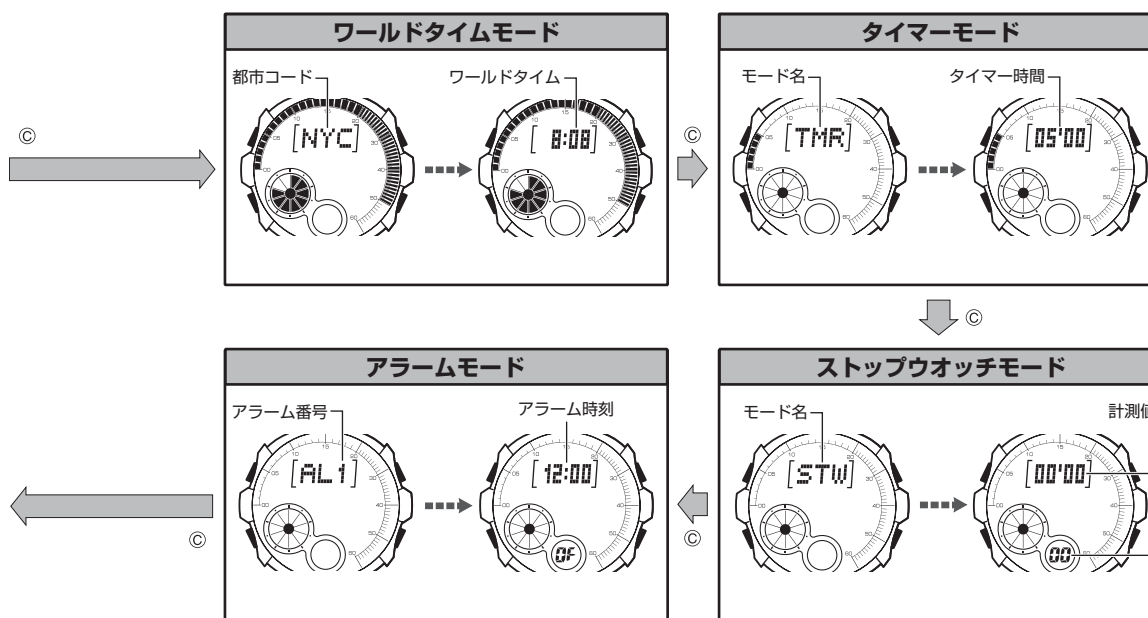
モジュール 2737

モジュール 2759

★表示切替について

◎ボタンを押すごとに表示内容が切り替わります。

曜日 月日 午後マーク 時・分 (午前は消灯)



## ワールドタイムの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい **ⓐ** ボタンを押し、ワールドタイムモードにします。

ワールドタイムモードでは、世界29タイムゾーン(27都市)の時刻および世界標準時(GMT)の時刻を簡単に知ることができます。

※ワールドタイムモードに切り替えると、前回選んだ都市コードを表示後、その都市の時刻を表示します。

※時刻・カレンダーモードで基本時刻(ホームタイム)および都市コードをセットすると、時差にしたがい他の都市の時刻も自動的にセットされます。

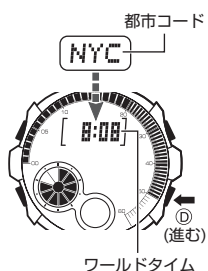
※ワールドタイムの「秒」は基本時刻の「秒」に連動しています。

※基本時刻を24時間制にしているときは、ワールドタイムも自動的に24時間制で表示されます。

## 都市のサーチ

ワールドタイムモードのとき、**ⓐ** ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに「都市コード」が進みます。都市コード表示後、その都市の時刻を表示します。  
※押し続けると早送りします。



## サマータイム(DST)について

サマータイムとはDST(Daylight Saving Time)とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

## サマータイムの設定

(1) ワールドタイムモードのとき、**ⓐ** ボタンを押しサマータイム設定したい都市コードを選びます。

(2) **Ⓐ** ボタンを約2秒間押しします

→ DST ONマークが点灯して、サマータイム設定\*になります。

\*サマータイム設定時の表示は、通常の時刻より1時間早まります。

※DST ONマークが点灯しているときに、**Ⓐ** ボタンを約2秒間押しすると通常の時刻に戻ります。

※各都市ごとにサマータイムの設定ができます。

※「GMT」表示のときは、サマータイム設定はできません。



## タイマーの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい **ⓐ** ボタンを押し、タイマーモードにします。

タイマー時間は分単位で60分までセットすることができ、1秒単位で減算計測を行ないます。また、タイムアップ後も自動的に計測を繰り返すオートリピートタイマーとしても使えます。

## タイマー方法について

本機のタイマーは以下の2種類があり、使い方に合わせてお好きな方を選ぶことができます。

\*タイマー方法の選び方については「**■**タイマーのセット」参照。

### ●リピータイマー(繰り返し計測)

タイムアップすると、タイマー時間を表示して、計測が止まります。同じ時間を何回も計測するときに便利です。

### ●オートリピートタイマー(自動繰り返し計測)

タイムアップしても、計測ストップするまで自動的にタイマー時間に戻り、繰り返し計測を行ないます。

※繰り返し計測は合計8回行なうと、自動的に計測がストップします。

## 電子音の報音について

本機のタイマーは以下のように電子音が鳴ります。

\*予告音のON / OFF設定については「**■**タイマーのセット」参照。

### ●予告音 ON に設定したときは

残り時間5分10秒～5分のとき	1秒ごとに電子音が鳴ります。
残り時間4分～1分のとき	1分ごとに電子音が鳴ります。
残り時間30秒	電子音が1秒鳴ります。
残り時間10秒～0秒(タイムアップ)	1秒ごとに電子音が鳴ります。

※セットした時間が5分以下のときは途中から鳴ります。

### ●予告音 OFF に設定したときは

セットした時間を経過すると10秒間の電子音でタイムアップを知らせます。

※電子音が鳴っているときに、いずれかのボタンを押すと音が止まります。

## 都市コード一覧

都市コード	都市名	時差	同一標準時の他の都市	都市コード	都市名	時差	同一標準時の他の都市
---		-11	パゴパゴ	CAI	カイロ	+2	アテネ、ヘルシンキ、 バイルート
HNL	ホノルル	-10	バペーテ	JRS	エルサレム		
ANC	アンカレジ	-9	ノーム	JED	ジェッダ	+3	クウェート、モスクワ
LAX	ロサンゼルス	-8	サンフランシスコ、 ラスベガス、シアトル/タコマ	THR	テヘラン	+3.5	
DEN	デンバー	-7	エルバソ、エドモントン	DXB	ドバイ	+4	アブダビ
CHI	シカゴ	-6	ヒューストン、 メキシコシティ	KBL	カブール	+4.5	
NYC	ニューヨーク	-5	モントリオール、 マイアミ、ボストン	KHI	カラチ	+5	
CCS	カラカス	-4	サンティアゴ	DEL	デリー	+5.5	
RIO	リオデジャネイロ	-3	サンパウロ、 ブエノスアイレス	DAC	ダッカ	+6	
---		-2		RGN	ヤンゴン	+6.5	
---		-1	アソレス諸島	BKK	バンコク	+7	ジャカルタ、ハノイ
GMT		±0	<グリニッジ標準時>	HKG	ホンコン (香港)	+8	シンガポール、 クアラルンプール、 北京、台北、マニラ
LON	ロンドン	±0	ダブリン	TYO	東京	+9	ソウル、平壤
PAR	パリ	+1	ローマ、マドリード、 フランクフルト	ADL	アデレード	+9.5	
				SYD	シドニー	+10	グアム
				NOU	ヌーメア	+11	ポートビラ
				WLG	ウェリントン	+12	クライストチャーチ

※この表は2003年6月現在作成のものです。

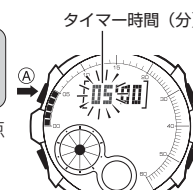
※この表の時差は協定世界時(UTC)を基準としたものです。

## タイマーのセット

(1) セット状態にする

タイマーモードのとき、**Ⓐ** ボタンを約2秒間押しします

→ タイマー時間の「分」が点滅します。



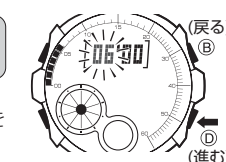
(2) タイマー時間をセットする

**ⓐ** または **ⓑ** ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに1つずつ進み、**ⓑ** ボタンを押すごとに戻ります。

※ **ⓐ**・**ⓑ** ボタンとも、押し続けると早送りします。

※タイマー時間は1分(1'00)～60分(60'00)までセットできます。

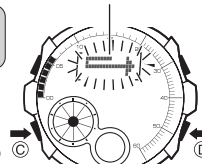


(3) タイマー方法を選ぶ

**ⓐ** ボタンを押してから、**ⓑ** ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとにリピータイマー「**→**」とオートリピートタイマー「**↔**」が切り替わります。

オートリピートマーク



(4) 予告音のON / OFFを選ぶ

**ⓐ** ボタンを押してから、**ⓑ** ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとにON / OFFが切り替わります。

※ **↗** ON = 予告音 ON  
**↘** OFF = 予告音 OFF



(5) セットを終わる

**Ⓐ** ボタンを押します

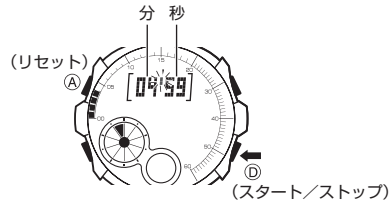
→ 点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

## ■ タイマーの使い方(減算計測のしかた)

タイマーモードのとき、**ⓐ** ボタンを押します

- **ⓐ** ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。
- ※ 計測は 1 秒単位で行ないます。
- ※ 計測値に連動してグラフ表示が点灯/消灯します。

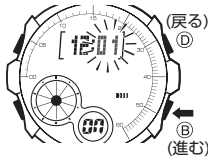


- ★計測ストップ後 **Ⓐ** ボタンを押すと、計測前の表示に戻ります(リセット)。
- ★ロスタイムがあるときは、**ⓐ** ボタンでストップ後、もう一度 **ⓐ** ボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

## (4)点滅箇所のセット

**ⓐ** または **ⓑ** ボタンを押します

- **ⓐ** ボタンを押すごとに 1 つずつ進み、**ⓑ** ボタンを押すごとに戻ります。
- ※ **ⓐ**・**ⓑ** ボタンとも、押し続けると早送りします。



手順(3)~(4)の操作を繰り返して、アラーム時刻をセットします。

- ※「時」のセットのとき午前/午後(P)、または24時間制にご注意ください。
- ※基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。

## (5)セットを終わる

**Ⓐ** ボタンを押します

- 点滅が止まり、セット完了です。
- ※ 点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

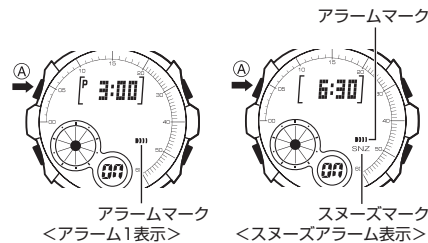
## ■ アラームのON/OFF設定

準備: アラームモードのとき、**ⓐ** ボタンを押して、設定したいアラームを選びます。

**Ⓐ** ボタンを押します

- **Ⓐ** ボタンを押すごとに、アラームのON/OFFが切り替わります。

※ アラームマークが点灯しているときがONとなり、アラームが鳴ります。なお、スヌーズアラームのときはスヌーズマークも点灯します。



## アラーム・時報の使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい**ⓐ** ボタンを押して、アラームモードにします。

## ■ アラームについて

### ● 通常アラーム (AL1 ~ AL4)

設定した時刻になると 20 秒間の電子音が鳴ります。

### ● スヌーズアラーム (SNZ)

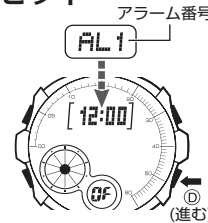
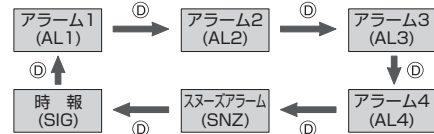
設定した時刻になると 20 秒間の電子音が鳴り、5 分おきに合計 7 回音を繰り返します。なお、ボタンを押して音を止めても再び鳴り出します。

## ■ アラーム時刻のセット

### (1)アラームを選ぶ

アラームモードのとき、**ⓐ** ボタンを押します

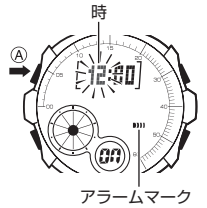
- **ⓐ** ボタンを押すごとに表示が以下の順で切り替わります。セットしたいアラームを選びます。



### (2)セット状態にする

**Ⓐ** ボタンを約 1 秒間押しします

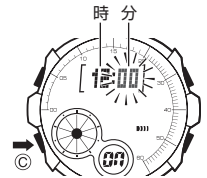
- 「時」が点滅します。
- ※ アラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。なお、スヌーズアラームのときはスヌーズマークも点灯します。



### (3)セット箇所を選ぶ

**ⓐ** ボタンを押します

- **ⓐ** ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」と「分」で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。



## ■ 鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと、音が止まります。

※スヌーズアラームのときは、約5分後に再び鳴り出します(スヌーズアラーム機能中はスヌーズマークが点滅します)。

※スヌーズアラーム機能中のときに以下の操作を行ないますと、スヌーズアラーム機能が中断されます。

- スヌーズアラームをOFFに切り替えたとき。
- スヌーズアラームをセット状態にしたとき。
- 時刻・カレンダーモードでセット状態にしたとき。

## ■ モニターアラーム

アラームモードで **ⓐ** ボタンを押し続けると、押し続けている間、電子音が鳴ります。

## ■ 時報について

毎正時(00分のとき)に“ピッピッ”と電子音を鳴らすことができます。

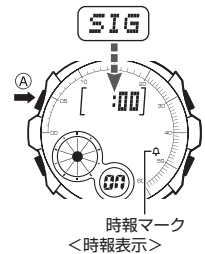
## ■ 時報のON/OFF設定

準備: アラームモードのとき、**ⓐ** ボタンを押して、時報表示を選びます。

**Ⓐ** ボタンを押します

- **Ⓐ** ボタンを押すごとに、時報のON/OFFが切り替わります。

※ 時報マークが点灯しているときがONとなり、時報が鳴ります。



## 時刻・カレンダーの合わせ方

以下の操作は時刻・カレンダーモードで行ないます。

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。

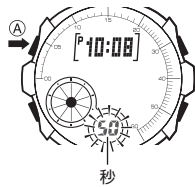
※デジタル部の時刻を修正したときは、必ずアナログ部も修正してください。

### ■ デジタル部時刻・カレンダーの合わせ方 (ホームタイム都市の設定)

#### (1) セット状態にする

時刻・カレンダーモードのとき、**A** ボタンを約2秒間押しします

→ 「秒」が点滅します。



#### (2) 秒合わせ…30秒以内の遅れ/進みの修正

時報に合わせて **D** ボタンを押します

→ 「00秒」からスタートします。  
※ 秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00秒」になります (時報は「時報サービス117番」が便利です)。



#### (3) サマータイム (DST) のON/OFFを選ぶ

**C** ボタンを押してから、**D** ボタンを押します

→ **D** ボタンを押すことにON/OFFが切り替わります。



※ OF = サマータイム OFF (通常時間)  
On = サマータイム ON (夏時間)

\* サマータイム (DST) については「**■** サマータイム (DST) について」参照。

#### (4) ホームタイム都市を選ぶ

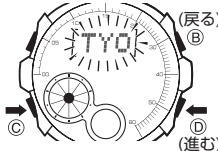
**C** ボタンを押してから、**D** または **B** ボタンを押します

→ **D** ボタンを押すことに「都市コード」が進み、**B** ボタンを押すことに戻ります。

\* 「**■** 都市コード一覧」参照。

※ **D**・**B** ボタンとも、押し続けると早送りします。

※ ホームタイム都市を設定してから、時刻セットを行ってください。



## ■ アナログ部 (針) の合わせ方

アナログ部とデジタル部の時刻が合っていないときは、以下の操作で合わせてください。

準備: 「操作のしくみと表示の見方」にしたがい **C** ボタンを押し、針合わせモードにします。

#### (1) セット状態にする

**A** ボタンを約2秒間押しします

→ 現在時刻が点滅して、セット状態になります。



#### (2) アナログ部を合わせる

**D** ボタンを押します

→ **D** ボタンを押すごとに時計回りに1/3分 (20秒) ずつ進みますので、デジタル部の「時・分」丁度にアナログ針を合わせます。

※ 押し続けると早く進みます (針は逆方向には進みません)。

#### ★ 針の自動早送り

**D** ボタンを押し続けている間、**B** ボタンを押すと、針が自動的に早く進みます。

※ いずれかのボタンを押すと針が止まります。

※ 時計針が一回りすると早送りが止まります。

#### (3) セットを終わる

**A** ボタンを押します

→ 点滅が止まり、分針はそのときの「秒」に合わせて自動的に修正されます。

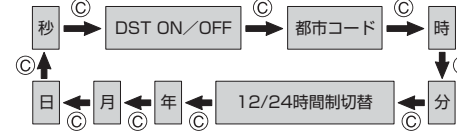
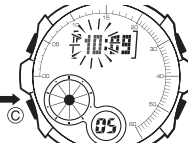
※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

※ 操作のタイミングにより、針が少し遅れることがあります。このようなときは、もう一度セット状態にしてから針を1ステップか2ステップ進めてください。

#### (5) 「時刻・カレンダー」合わせ

a. **C** ボタンを押します

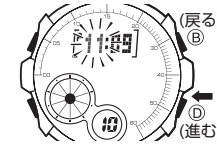
→ **C** ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。



b. **D** または **B** ボタンを押します

→ **D** ボタンを押すごとに1つつ進み、**B** ボタンを押すことに戻ります。

※ **D**・**B** ボタンとも、押し続けると早送りします。



手順 a.～b.の操作を繰り返して、時刻・カレンダーを合わせます。

※ 「12/24時間制切替」のときは、**D** ボタンを押すごとに12時間制表示「12H」と24時間制表示「24H」とが切り替わります。

※ 「時」のセットのとき午前/午後 (P)、または24時間制にご注意ください。

※ 「年」は2000年～2039年の範囲内でセットできます。正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

#### (6) セットを終わる

**A** ボタンを押します

→ 点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

## ストップウォッチの使い方

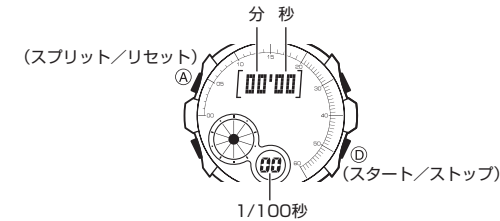
「操作のしくみと表示の見方」にしたがい **C** ボタンを押し、ストップウォッチモードにします。

ストップウォッチは1/100秒単位で59分59秒99 (60分計) まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。

### ■ 計測のしかた

ストップウォッチモードのとき、**D** ボタンを押します

→ **D** ボタンを押すごとに、計測がスタート/ストップします。  
※ 計測値に連動してグラフ表示が点灯/消灯します。



★ 計測中に **A** ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります (スプリットマーク「SPL」点灯)。

※ スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。

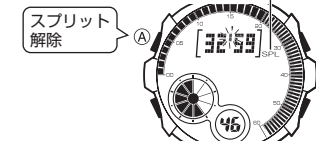
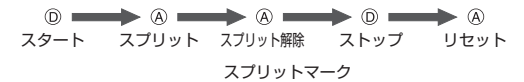
★ 計測終了後 **A** ボタンを押すと、計測値が0に戻ります (リセット)。

#### ● 通常計測



<積算計測>  
ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずに **D** ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

#### ● スプリットタイム (途中経過時間) の計測



#### ● 1・2着同時計測

